

## 第6回懇談会の主な意見等

## ●校舎配置について

## &lt; B案について &gt;

- ・普通教室が東向きで午前中に採光が得られ、授業開始前に朝日を浴びられるのは生徒にとって良いと考える。
- ・ラーニングセンターを1階中央の職員室近くに配置でき、学校の中心として活用できると考える。
- ・校庭の面積がより広く、また高射砲台跡地と一体利用でき、運動会の保護者観覧など既存同様の使用ができるのは良いと考える。
- ・東側の樹木を景観として活かせ、既存の防球ネットも活かせるので良いと考える。
- ・擁壁を撤去し建物にすることで、西側道路からの車両動線を確保でき、西側に歩道状空地ができて、また擁壁の課題も解決できて良いと考える。
- ・地下化する所は水害ハザードマップで浸水区域のため対応が必要と考える。
- ・一部ではあるが工事期間中に校庭を利用できるのは生徒活動・学校運営の影響を緩和できると考える。

## &lt; D案について &gt;

- ・普通教室が校庭に面するが西向きで採光面に懸念がある。
- ・ラーニングセンターを中心に配置するのが難しく、学校の中心として活用する面でB案よりも課題があると考え。
- ・校庭がトラック周囲に余裕がない印象で、B案よりも使いやすさに懸念がある。
- ・東側に校舎で西側に校庭がある場合、夏の午後の日差しの影響や、冬に霜がおりて校庭が使えない懸念がある。
- ・敷地の高低差の関係で、東側は段差で囲われているので、西側が校庭の方が開放感があって良いと考える。
- ・高射砲台跡地の活用について活かしきれていない印象で、また校舎裏側となり学校の管理も行き届きにくい懸念がある。
- ・工事期間やコストの面では良いと考える。